



2013 年度
認知症介護研究・研修
東京センター
年報

序にかえて

2013年度の年報をお届けする。研究事業と研修事業が行われた。主な研究事業には、認知症の人に対する通所型サービスのあり方に関する調査研究事業、認知症地域支援推進員研修における効果的な人材育成のあり方と認知症地域支援推進員の活動体制の構築に関する研究事業、認知症の地域ケアにおけるケアと医療の連携に関する研究事業、認知症介護実践者等要請事業の体系的な評価体制の確立に向けた試みに関する研究事業などが含まれる。認知症地域支援推進員は認知症初期集中支援チーム事業とともに2012年度から始められたオレンジプランの主要事業の1つであり、認知症の人を支えるための大きな役割を担っている。全国1700以上の自治体で積極的な活動を展開している地域はまだまだ少ないが、今年度の成果も踏まえ、来年度は行政担当者のためのガイドラインの作成も予定されている。

研修事業は9週間にわたる認知症介護指導者養成研修、同フォローアップ研修、認知症地域支援推進員研修、同フォローアップ研修、ひもときシートを活用した認知症ケアの気づきを学ぶ研修がある。特に認知症介護指導者養成研修は認知症ケアに携わる人材の育成では大きな役割を果たしてきているが、今後の地域包括ケアを踏まえさらなる研修内容の充実が求められ、転換期を迎えているといっても過言ではない。地域のニーズに対応した内容をいかに盛り込むことができるかが求められている。

啓発活動は、2013年度東京センター研究成果報告会、平成24年度3センター合同研究成果報告会、および2013年度認知症介護指導者養成研修事業都道府県等行政担当者セミナーが行われた。認知症ケアの課題の1つは地域を含む関係者の認知症に関する啓発であることはすでに指摘されているが、今後も仙台センター、大府センターと連携しつつ認知症ケアに取り組んでいきたい。関係者の忌憚のないご意見をいただければ幸いである。



2014年3月
認知症介護研究・研修東京センター
センター長 本間 昭

序にかえて …………… 3

Ⅰ 研究活動

1. 研究活動の概要 ……………	8
2. 2013年度の研究事業成果報告 ……………	9
1) 認知症の人に対する通所型サービスのあり方に関する調査研究事業 ……………	9
2) 認知症地域資源連携検討事業 ……………	11
3) 認知症地域支援推進員研修における効果的な人材育成のあり方と認知症地域支援推進員の活動体制の構築に関する研究事業 ……………	13
4) 認知症の地域ケアにおけるケアと医療との連携に関する研究事業 ……………	15
5) 認知症介護実践者等養成事業の体系的な評価体制の確立に向けた試みに関する研究事業 ……………	17

Ⅱ 研修活動

1. 2013年度の研修活動の概要 …………… 20
2. 2013年度の研修活動報告 …………… 21
 - 1) 認知症介護指導者養成研修 …………… 21
 - 2) 認知症介護指導者フォローアップ研修 …………… 27
 - 3) 認知症地域支援推進員研修 …………… 31
 - 4) 認知症地域支援推進員フォローアップ研修 …………… 34
 - 5) ひもときシートを活用した認知症ケアの気づきを学ぶ研修 …………… 36

Ⅲ その他の事業

1. 2013年度東京センター研究成果報告会 …………… 40
2. 認知症介護研究・研修センター平成24年度3センター合同研究成果報告会 …………… 41
3. 2013年度認知症介護実践者等養成事業にかかる都道府県等行政担当者セミナー …………… 43
4. 第6期市町村介護保険事業計画作成にあたっての「認知症ケアパス作成のための手引き」の活用に係る説明会 …………… 45

Ⅳ スタッフ紹介 …………… 48

Ⅴ 運営部活動報告

1. 事業実績報告 …………… 58
2. 2013年度東京センター活動一覧 …………… 60